定　例　会　議　の　開　催　状　況

１　日　時　令和８年５月20日（水）午後１時15分～午後３時00分

２　出席者　櫻井委員長、和田委員、逸見委員、山田委員、斎藤委員
本部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、情報通信部長、警察学校長、首席監察官、組織犯罪対策本部長
説明補助者
公安委員会事務室長、留置管理課長、監査室長、交通聴聞官、運転免許センターセンター長補佐

３　議題事項

(1) 令和８年度の留置施設実地監査計画について

留置管理課長から、「留置施設を視察し、刑事収容施設及び被収容者等の処遇に関する法律の適正な施行を期するために必要な指導を行うことを目的とした、令和８年度の留置施設実地監査計画について承認していただきたい。」旨の説明があり、審議の結果、原案どおり決定した。

委員から、「基本手続きの徹底と、適切な監査の実施をお願いしたい。」旨の発言があった。

(2) 運転免許関係の意見聴取等について

交通聴聞官から、運転免許取消対象事案23件について、事案内容及び意見聴取等結果の説明があり、審議の結果、取消し23件の行政処分を決定した。

４　報告事項

(1) 令和７年中の拾得物・遺失届の取扱状況について

警務部長から、令和７年中の拾得物・遺失届の取り扱い状況について、資料に基づき報告があった。

(2) 県監査委員による警察署の監査結果について

監査室長から、「４月21日付けで県監査委員から通知された、29警察署の監査結果については、個人情報の取扱、交通事故、契約及び履行確認に関する指摘事項が９署11件、交通事故、業務管理、物品の管理等に関する注意事項が27署46件であった。」旨の報告があった。

(3) 行政文書部分公開決定処分に係る審査請求の諮問結果について

公安委員会事務室長から、公安委員会宛てに提出された行政文書部分公開決定に対する審査請求について、新潟県情報公開審査会から答申された諮問結果の報告があった。

(4) 春の連休期間中における山岳遭難の発生状況について

地域部長から、４月25日から５月６日までの春の連休期間中における山岳遭難の発生状況について、資料に基づき報告があった。

(5) 職務質問育成者（ＮＥＸＴ）指定書交付式の実施について

地域部長から、職務質問育成者（通称ＮＥＸＴ）指定書交付式の実施について、資料に基づき報告があった。

委員から、「非常に良い制度だと思う。本制度に指定される方は主に 60 歳以下の現役警察官なのか､あるいは 60 歳を超えていても特殊技能を有しているなど、職務質問に長けた方も対象となるのか。」旨の質問があり、地域部長から、「本制度において今回指定された者は、概ね 20 代前半から 30 代前半の比較的若年層であり、将来的に職務質問指導者となり得る人材の育成を趣旨としている。経験豊富な警察官については、指導者として若手へ技能を伝承する役割を想定しており、両面から若手警察官の指導に努めてまいりたい。」旨の説明があった。

委員から、「職務質問は捜査の根幹であり、強化は重要と思うが、新人警察官にとっては想定と実際とのギャップが大きく、離職要因にもなり得る。年齢層が近い指導者が入念に指導すれば業務の習得定着に寄与すると考えられることから、大変有効な制度である。」旨の発言があった。

５　その他

本部長から、「先般発生した栃木県の強盗殺人事件について、警察庁より、犯行予測に関わる情報の集約と、同様の犯行が予想される家等への警戒強化指示が出ている。関東地域からの車両流入が容易である本県の地理的状況も踏まえ、警戒態勢を徹底してまいりたい。」旨の発言があった。